

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R7. 4. 21

発行ナンバー 1172号

(北村主将の代・・66号)

春季県大会の組み合わせ

18日(金)、北村と林が春季県大会の抽選会
に出席、組み合わせが決まりました。

以下の通りになります。

7	本庄東				
8	市立浦和	①			
9	大宮東				
10	県立川越				
11	市立川越				
12	川越工業				
				県8強へ	

市高の試合(上記①)は、

24日(木) 11時30分～

熊谷公園球場(3塁側)

対 本庄東高校

となります。

有料試合(一般800円)になりますが、
応援等よろしくお願い致します。

試合結果

4月18日(土) 対川口市立高校

第1試合 1対3 敗退

第2試合 途中まで

4月19日(日) 対埼玉栄高校

(入部直後ですが) 1年生同士で
試合をしました。

今季通算成績 11勝 5敗 1分

区切りの時

人生、様々な節目がありますが、もしかしたら私は今、その節目の時を迎えているのかも知れません。何故か・・2人娘の次女(大学4年生)が就職内定をいただいたようなのです(長女はすでにナースとして働いています・2年目)。野球部保護者の皆さんより一足早く、子供を養うことから解放されるという区切りの時を迎えます。

♪ 何でもないようなことが幸せだったと思う ♪
(音程を付けられる方は私と同世代)

本当にその通りなのだと思います。娘2人が無事社会人になることは当たり前のように当たり前ではないですし、実際、私の知らないところで様々なことが起きていたのだと思います。

こうなると(娘2人、しばらくは我が家に住み続けるようですが)自宅で妻と2人きりの生活・・みたいな日が来るハズ・・いや、これは結構キツイ(笑)。このままでは私、妻に捨てられそうです。

この春、私の周り(野球部顧問)で、3名の方が育休制度を取得しました。「生活の基盤は家族なので・・」「野球部の顧問はその期間他の方をお願いできるが、父親としての役割は自分にしかできない・・」私にとって「ドキッ」とさせられる言葉が会話の中でありました。

節目の時・・私も今後の生き方について考えるようにしたいと思います。

野球部保護者の皆さん、もう少しです。
頑張ってください(笑)。